

～・～・～いただきました～・～・～

- \*光ビル大家金沢さま：場所 \*松木さま：お米・餅米 \*深澤さま：電気ストーブ
- \*子どもカフェプラットフォーム：水・おやつ・調味料・クッキー生地
- \*フードバンク信州：水・調味料・oo-opのパン他 \*T U Kさま：お米・餅米
- \*信州子ども食堂ネットワークさま：野菜・コロッケ・冷凍餃子・お菓子・アイス
- \*小澤さま：マンガ・野菜 \*町田さま：パスタソース \*市橋さま：お菓子

皆様の  
ご支援に  
感謝です  
m(\_)\_m



# 1月

～12月 参観・支援会議等～

- 【視察見学】国際ソロプチミストより清水様、太田様 長野市教育委員会より上石様、中村様
- 【参観】古牧小坂口先生 吉田小鴨井先生 鍋屋田小藤牧先生 豊野中中村先生  
犀陵中学校中村先生、町田先生 柳原小小林先生 柳町中柏木先生  
大豆島小教頭先生 青木島小教頭先生 長野市立古牧小学校長、教頭先生
- 【支援会議】信大附属長野小学校（親子塾にて） 長野市立芹田小学校（親子塾にて）  
長野市立鍋屋田小学校（親子塾にて）

ホームページはこちら  
↓↓↓



Facebook

随時更新中



公式アメブロ  
『Syukan Mitsuyo』



【親子塾通信】  
ご覧ください



日常の1コマ...  
Instagram  
「のりたまシャイン」



私たちを応援  
して下さる方  
を募集中です  
ご支援をお願い致します



【毎週火曜日チューニングの会】1/9・16・23・30（火）17:30～19:00

1月のアドバンスコースはお休みです（次回の予定は2/2です）。毎週火曜日、夕方からのチューニングでの日常の気づきのシェアが盛り上がっています。モヤモヤ、イライラ、はどこから来るのか？自身の中に潜む感情と向き合いながら、自分の在り方をチューニング。対話から起こる深い学びをお気軽に体験ください。

【第10回 親子塾学習会（無料）】 1/16(土) 13:30～16:00（毎月第3土曜日）

第10回のテーマは前回の『これからの時代の子育て・学び』～親子塾で大切にしていること～の続きです。特に「親子塾の学び」について扱います。  
○親子塾の肝である親の学びの時間です。予定してご参加下さい。正会員以外も3,000円で参加いただけます

～長野市子どもの体験・学び応援モデル事業【みらいハッ!ケン】プロジェクト～

<信州親子塾>では、「みらいハッ!ケン」プロジェクトのポイントが利用できます。

ポイントを利用できる費用は<会費分10,000ポイント>です。

ポイント利用希望の方は以下のページで本登録をすませてから

[https://point.nagano-hakken.jp/users/parent\\_users/start](https://point.nagano-hakken.jp/users/parent_users/start)

登録済み画面に出る利用者コード「ngn〇〇〇〇〇〇」、「子どものお名前」をお知らせください。

ポイントの有効期限は令和6年1月31日までです。いよいよ締切、ポイントをご利用下さい。



2023年 12月 26日発行 koyama

月	火	水	木	金	土
1 冬休み ～8日まで	2	3	4	5	6
8	9 まなびの時間 14:00～	10 体育館 11:00～12:30	11 餅つき まなびや	12	13
15	16 まなびの時間 14:00～	17 体育館 11:00～12:30	18	19	20 親子塾学習会 13:30～16:00
22	23 まなびの時間 14:00～	24 体育館 11:00～12:30	25	26	27
29	30 まなびの時間 14:00～	31 体育館 11:00～12:30			

※イベントの詳細につきましては、親子塾連絡LINEにてご確認ください。

※施設設備費の納入にご協力ください。3月末まで

（「信州の特色ある学び」寄付サイト（1月10日まで）をご利用ください）

一般団法人 信州親子塾

〒381-0038 長野県 長野市 東和田 714-8 光ビル 2階

TEL・FAX : 026-405-2095 Mail : oyakojuku@dream.jp

# 12月 のできごと

## 【親子塾学習会\*アドバンスコース】12/1(金)

テーマは「**リレーションシップ**」(人間関係) Part 3でした。  
人と関わる時、自分の中に生き方の癖があるとしたら、何だろう？  
人間関係はその瞬間のことだけれど、自分のポジションが腑に落ちたり気付いたりする事で、繰り返されている現実に変化が見え始める。一番近い家族関係や分かりやすい職場の人間関係など、意識してみたいと思いました。

## 【みつ・かふえ】12/2(土)

12月のみつ・かふえは、クリスマスツリーの飾り付けをした後に、co-op長野さんからいただいたパンでラスクを作り、「人狼」や「犯人は踊る」といったカードゲームを楽しみました。美味しくできたラスクを食べて、ポケモン子ども食堂応援隊からのプレゼントをもらいました。皆様のご支援に感謝です。



## 【県立美術館へ ～庵野秀明展・ふれあい展～】12/5(火)

「庵野秀明展」と「ふれあい展」(特別支援学級学校児童生徒作品展)の開催に合わせて、希望者で県立美術館に行ってきました。入るとすぐに、庵野秀明の原点(呪縛?)である「ウルトラマン」「仮面ライダー」といった特撮の世界が広がっていて、いきなりの見応え。そこを抜け、庵野さんの展示の世界に入って直ぐに目に入ってきたのは…。「～夢中、あるいは我儘～」の言葉。ただただ自分の好きを追求し続けた庵野さんの在り方が、作品展示とともに人生を展開していく…。その魅力に引き込まれて時間があっという間に過ぎて行きました。ふれあい展でも、圧倒されるような大きな作品、優しく暖かな作品が見学でき、満足感に浸りながら親子塾に戻りました。親子塾生的にも受け取るものが多い、豊かな時間でした。



## 【親子塾学習会】12/16(金)

テーマは「**これからの時代の子育て・学び**」でした。人の成長の流れと、そのために必要な丁寧な時間の過ごし方、自分で気が付いていくという事の大切さを感じました。年齢での成長に焦ったり、急いだり、先回りして与えたりする必要は無く(寧ろそれが人の成長を止めてしまう…)、子どもの感情を理解して育ちを見守る。その環境の中が作られた時、子どももそこから一緒に育ちを始めるのかなと思いました。この時代に、今を生きる子ども達に、親ができるのは【健全】な放置? 何も与えない、何もしない(親子塾の環境)、そして日々の生活の中で何を感じているか、今回のテーマをしばらく頭の片隅に置いて過ごしてみたいと思いました。

## 【突如始まる習字の時間】

ある日、中学生が習字を始めるとみんなもつられて書き始める。



## 【火曜日のまなびの時間】

5日は沙織さんによる「森林のお話」④ ～紅葉する木としない木～ でした。

まずはネイチャーゲームでウォーミングアップ。紙に書かれた特徴から、同じ生き物を見つけていく「この指止まれ」。いろんな生き物もつ、微妙な特徴への気付きがあります。

紅葉については、葉っぱの大きさやかたさが関係することはわかっていただけ、それが栄養の蓄え方や冬の越し方に影響していること、紅葉とは色素が抜けた状態で、黄色に赤の色素が入ることで赤くなることもわかりました。

最後はナマケのワークショップで残った材料を使って自由クラフト。それぞれが独創的に自由な発想で形作り、辺りが暗くなるまで夢中になって作り続けていました。

12日は、ライフワークとして絵を追究し続けてきたノリさんのお話でした。

初めは「注文の多い料理店」の読み聞かせから。耳から入るちょっと怖いストーリーにドキドキしながらも静かに聞き入っていました。そのあとはピカソやセザンヌらの絵を観ながら、絵画の変遷や時代背景をみていきました。ノリさんの模写や最近の絵も見せてもらって、絵はただ描き写すだけではない、様々な表現について知ることができました。

19日は、先週一週間「まっくろくろすけ」という民主的スクールで過ごしてきたこうがっちの話。初めに「学校のイメージ」についてみんなに聞くと、「先生がいる」「時間割がある」「決まりがある」など、それぞれのイメージが。ではまっくろくろすけはというと、スクールという名前であっても学校のイメージとは程遠く、こたつがあったり外にはトランポリンがあったりする古民家。そこではゲームをしたり、ゴロゴロしたり、勉強する人もいたり、それぞれが自由に自分の選択で過ごしている...その様子を見て「これ、親子塾と一緒にじゃん...」が、大方の感想でした。でもそこは、アメリカのサドベリーパレスクールという55年も続く自治の学校をモデルに、1997年に日本に初めてできた民主的スクール。親子塾で大事にしてきた本質に通ずる大人と子どもの在り方が、学校に変わる場として日本でも25年間存続し続けていることに力をもらいました。親子塾と違うのは、毎日ミーティングがあることかとお話が出ると、H君が一言、「でも親子塾は、ある意味必要に応じていつも話し合いで解決している」...その通りだと、納得。真剣に見て聞いて、自分たちのあり方、親子塾の今後を考えていた子どもたちに、改めて育ちを感じました。



## 【R5・親子塾クリスマスパーティー】12/25

